

第5期芽室町総合計画後期実施計画策定に係るめむろ未来ミーティング用シート

テーマ 公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展

担当課： 公立芽室病院

1. 前期実施計画期間（2019年度から2022年度）における目標

- ・持続可能な診療機能体制の構築と経営基盤の強化

2. 1における取り組み状況

○診療体制の構築

- ・診療体制の見直し(産婦人科の廃止・外科の休止)
- ・新型コロナウイルス感染症病床の確保(R2)

○経営基盤強化

- ・医業収支の黒字化(資金不足解消、銀行借入解消)(R2)
- ・コンサルの導入(R1～R3)
- ・目標管理制度導入(R2)
- ・コロナ病床確保に伴う各種補助金確保(R2)
- ・けいせい苑嘱託医(R3)

3. 2における課題

○診療体制の構築

- ・内科、総合診療科医師の安定的な確保
- ・透析診療医師の確保

○経営基盤

- ・入院、外来患者の減少
- ・3階病床の利活用
- ・経営形態の見直し

4. 後期実施計画（2022年度から2025年度）に向けて今後の取り組み予定

○地域包括ケアシステムの構築

- ・入院、外来診療のほか、訪問診療、訪問看護(R4ステーション化予定)、訪問リハビリ等を在宅医療を充実を行い、『かかりつけ病院』としての役割を果たします。

○地域連携機能の充実

- ・町内外の医療関係機関との連携を進め、地域の医療機関として必要不可欠な病院を目指します。

○医療機能の検証と医師確保

- ・当院に必要な医療機能を検証し、診療機能体制の充実に努め必要な医師数の確保に努めます。

○経営の安定化

- ・町の病院として地域に必要な医療提供を継続的に実施するためにも、地域住民から信頼される医療提供を行い収入を確保するとともに費用の縮減に努め、安定的な経営を目指します。経営形態についても検討します。

○計画的な設備投資

- ・医療器機については耐用年数等を鑑み計画的に整備するとともに、初期建設から30年以上経過した病院施設についても長寿命化計画の策定を行い必要な整備を行います。